

基本方針

会員拡大交流委員会
副理事長 野村 尚仁

我々は多くの先輩諸兄やメンバーの手によって創立40年を迎えます。長きにわたり明るい豊かな社会の実現に向けて運動を展開してまいりました。活動地域には否定的な意見を聞くことや入会を断られることもあるのが現状です。40歳までという年齢制限の中で今年度は数多く卒業を迎えます。この運動を発信し続けるために、アカデミーメンバーは勿論、我々の運動に共感してもらえるメンバーを一人でも多く迎え入れることが必要です。

まずは、役割の第一に理事長の補佐を最優先とします。また、人と人との強固な繋がりを築き永続させていくために、義務的に拡大をするのではなく、互いの成長を考え、そして固定観念にとらわれることのない価値観を取り入れた会員拡大が必要です。組織とは、「個」の結集であり、組織力を高めていくためには、主体的な参画とメンバー同士の深い交流が必要不可欠です。近年、アカデミーメンバーの増加から個々のJC運動に従事できる環境が多様化しています。その違いを理解し支え合いフォローしていくことで、多くのメンバーが活動をしやすい環境づくりも大事です。そして、メンバーが品格ある青年でなければならないという意識の共有をはかり、多くの方に下妻青年会議所を知っていただくことも必要だと考えます。メンバー各々が率先してJC運動を発信し共感をもっていただけるよう行動していくことが重要です。そのうえで、多くの方にご参加いただき、どのような活動をしているのかを知っていただきます。さらに、新入会員に対して各事業・例会への参加をやすくし、JC運動を理解し共感して興味をもっていただけるよう導きます。

最後にメンバー一人ひとりが、全力で挑戦し自分を信じ共に成長する仲間と行動することにより、今まで以上の拡大を成し遂げることが出来ます。物事は偶然じゃなく必然であり、これからすべての事に感謝して、下妻青年会議所がさらに飛躍することを確信します。